

2026 年 2 月 5 日
H.U.グループホールディングス株式会社
富士レビオ・ホールディングス株式会社
株式会社シスメックス株式会社

富士レビオ HD とシスメックス、認知症検査での販売協業を開始

H.U.グループホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表執行役会長 兼 社長：竹内 成和）の連結子会社である富士レビオ・ホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：石川 剛生、以下「富士レビオ HD」）とシスメックス株式会社（本社：神戸市、代表取締役社長：浅野 薫、以下「シスメックス」）は、**2023 年 10 月**に締結した免疫検査領域における業務提携基本契約※¹に基づき協議を続けた結果、認知症検査の販売協業について合意しました。

富士レビオ HD が保有する全自動化学発光酵素免疫測定システム「ルミパルス®」および認知症関連試薬（以下、「本製品群」）を、両社が合意する地域・国を対象にシスメックスが独占的に販売します。今後、治療薬普及に伴う検査ニーズの充足へ両社が協力し、販売対象国を順次拡大してまいります。

両社は、**2023 年 10 月**に業務提携基本契約を締結して以降、免疫検査の発展とグローバル展開の加速に向けて協議を重ねてきました。同年 **11 月**には、アルツハイマー病をはじめとした神経変性疾患関連領域の試薬に関する CDMO 契約※²を締結しました。さらに、同年 **12 月**には、両社が保有する試薬原料の供給に関し基本合意※³し、相互に新規試薬開発を加速させる具体的な取り組みを推進してきました。

世界的な高齢化の進行に伴い、神経変性疾患の患者数は急速に増加しています。中でもアルツハイマー病※⁴は、医療・社会における深刻な課題となっています。

近年、アルツハイマー病の進行を抑制する新たな治療薬が登場し、その有効利用に必要となる検査の普及が求められています。

富士レビオ HD には高い試薬開発力と製造能力があり、シスメックスにはグローバルな販売・サービスネットワークおよび薬事申請の豊富な経験があります。両社は、これらの強みを組み合わせ、本製品群の販売をブラジルから開始します。今後、対象地域を中南米、中東、アジアなどへと順次拡大していく計画です。

富士レビオ HD が保有する本製品群およびシスメックスが保有する全自動免疫測定装置 HISCL™シリーズの強みを活用し、両社は、認知症領域における検査の早期普及に貢献してまいります。

※「ルミパルス®」は富士レビオ株式会社の登録商標です。

※「HISCL™」はシスメックス株式会社の商標です。

【注釈】

※1 2023 年 10 月 10 日リリース『富士レビオ HD とシスメックス、免疫検査領域における

業務提携基本契約を締結』：

https://www.fujirebio.co.jp/information/pdf/20231010_news_FR.pdf

- ※2 2023 年 11 月 30 日リリース『富士レビオ HD とシスメックス、免疫検査領域での提携において神経変性疾患関連領域の試薬に関する CDMO（Contract Development and Manufacturing Organization：受託開発製造）契約を締結』：

https://www.fujirebio.co.jp/information/pdf/20231130_news_FR.pdf

- ※3 2023 年 12 月 14 日リリース『富士レビオ HD とシスメックス、免疫検査領域での提携において試薬原料供給に関し基本合意』：

https://www.fujirebio.co.jp/information/pdf/20231214_news_FR.pdf

- ※4 WHO によると、世界では現在 5,500 万人以上が認知症を患っており、2050 年にはその患者数が 1.3 億人にのぼると言われています。そのうち、アルツハイマー病は 60～70%を占めると言われています。

出典：Global status report on the public health response to dementia executive summary (Sep. 2, 2021, World Health Organization)

<https://apps.who.int/iris/bitstream/handle/10665/344707/9789240034624-eng.pdf>

【富士レビオグループについて】

富士レビオグループは、H.U.グループの一員であり、臨床検査薬業界のリーディングカンパニーとして価値あるテクノロジーやバイオマーカー製品を提供する研究開発型企业です。ヘルスケア市場に新たな価値を創出し人々の健康と医療の未来に貢献していくことを使命とし、富士レビオ・ホールディングス株式会社の傘下に、日本・米国・欧州を拠点としたグローバル体制を整え、お客様に高品質な製品をお届けしています。

私たちは業界をリードする大手グローバル IVD（In Vitro Diagnostics：臨床検査薬）メーカー様と提携し、保有する高い技術と最先端のバイオマーカーに関する原料等を活用することにより、様々なプラットフォーム上における検査ソリューションの開発から製造、供給までを担っています。詳細については、<https://www.fujirebio.co.jp/>をご覧ください。

【シスメックス株式会社について】

シスメックスは、グループ企業理念「Sysmex Way」において「ヘルスケアの進化をデザインする。」をミッションに掲げています。1968 年の創立以来、血液や尿などを採取して調べる検体検査分野を中心として事業を展開し、現在は 190 以上の国や地域で、人々の健康を支えています。長期ビジョン「より良いヘルスケアジャーニーを、ともに。」のもと、一人ひとりの生涯にわたるヘルスケアの旅路「ヘルスケアジャーニー」がより良いものになるよう、検体検査領域でのさらなるイノベーション創出に加え、新たな領域にも挑戦しています。シスメックスは、独自のテクノロジーとソリューション、さらにはさまざまなパートナーとの協創を通じて新たな価値を提供し、健康で長生きしたいという人々の普遍的な願いに寄り添います。シスメックスの詳細については、www.sysmex.co.jp をご覧ください。

※「ヘルスケアジャーニー」はシスメックス株式会社の登録商標です。

以上

本プレスリリースは、ステークホルダーの皆さまに企業活動をお伝えするために実施しています。当社製品や研究開発の
情報を含む場合がありますが、これらは製品に関するプロモーションや広告、医学的なアドバイス等を目的とするもの
はありません。また、掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますの
で、あらかじめご了承ください。